

# 水道管の凍結にご注意を!

寒さは水道管の大敵です。気温がマイナス4度以下になると、水道管が凍結して破損することがあります。昨年、多数の漏水の連絡が、水道課へ寄せられました。

本格的な寒さを迎えるにあたり、水道管の防寒対策を施しましょう。

## 水道管が凍結しやすい場所

- 風当たりの強い屋外
- 家の北側で太陽の当たらない所
- 地上でむき出しになっている所

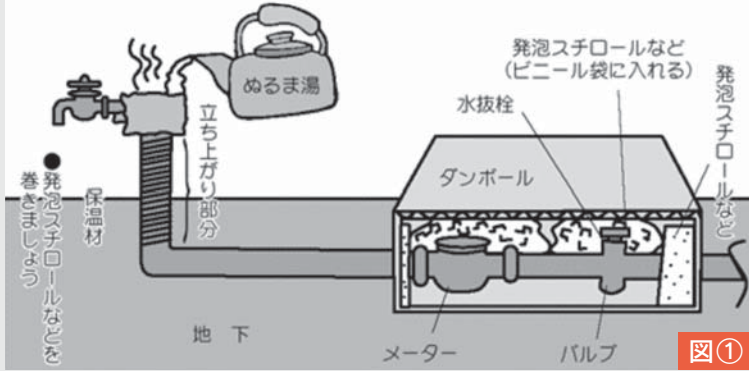
## 凍結を防ぐ方法

水道管 むき出しになっている水道管や蛇口を、毛布、布きれ、または市販されている保温帯等で覆い、ビニールテープを巻いて保温する。

メーターボックス ビニール袋に発泡スチロールなどを詰め、さらに段ボールや発泡スチロールなどをのせて保温する。

## 凍結したときは

- 自然に溶けるのを待つか、

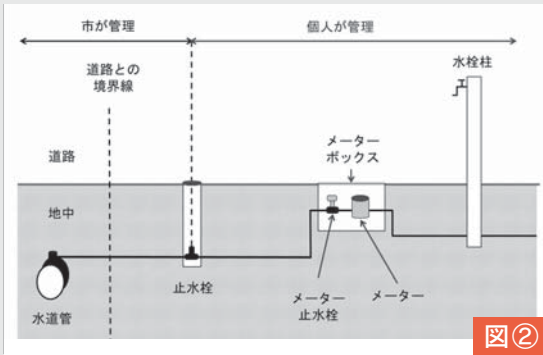


タオルをかぶせ、その上からゆっくりぬるま湯をかけろ。(図①参照)  
※急に熱湯をかけると、水道管が破損することがあります。  
○凍結により、蛇口を開けても水が出ない場合は、蛇口を開けたままにせず、必ず閉めるようにする。

## 破損したときは

○メーターボックス等、個人が管理する箇所(図②参照)の修理費用は個人の負担となります。メーターボックス内の水抜栓(図①参照)を閉めて水を止め、市指定の給水装置工事業者に修理を申し込んでください。

※市指定給水装置工事業者は市ホームページをご覧ください。どうか、左記へお問い合わせください。



問い合わせ 水道課経営総務 担当 ☎989-2363

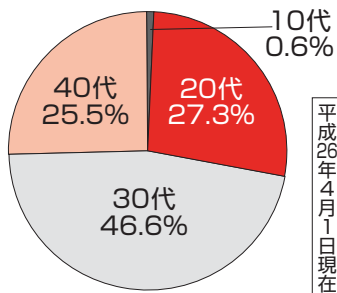


頑張っています!

# 日高市消防団

第20回

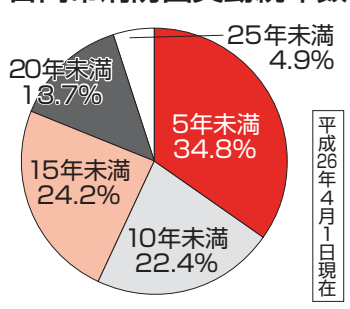
## 日高市消防団員年齢構成



日高市の消防団員は比較的若い団員で構成されていることがわかります。

消防団と聞いて皆さんはどんな活動を思い浮かべますか。意外と知られていない消防団の活動をご紹介します。今回は、年齢構成と勤続年数について取り上げます。日高市の消防団員の年齢構成は、20代から40代で構成されており、平均年齢は34.2歳です。全国的にみると20代から60代までの幅広い年齢構成で、平均年齢は約39.7歳となっております。日高市の消防団員は比較的若い団員で構成されていることがわかります。

## 日高市消防団員勤続年数



消防団員は、年齢18歳以上の市内在住・在勤者で、普通自動車運転免許を所持していれば、男女の区別なく消防団員になることができます。

日高市消防団では、消防団員を随時募集しています。ぜひ消防団員になって、いっしょに市民の安心安全のために活動しませんか。



問い合わせ 危機管理防災課 消防団担当

市役所への連絡は ☎042-989-2111 FAX042-989-2310